

国鉄 EH10形電気機関車 形式図

1954年に試作された大型貨物用電気機関車、日本最初のEH級ロコ
 東海道線全線電化完成のため設計された機関車で、2車体式の採用
 先輪を付けずに2軸がギー台車を並べた下回り、それに車体前面のデザインなど、
 いろいろな点で国鉄電機に新風を吹き込んだ存在である
 図は試作機4輛のうちの川崎車輛製 EH101を示した
 1955年からは量産型60輛が製造されたが、パンタ位置が前方に移り、軽量化が
 進むなど改良が加えられ、また車体長が少し長くなっている

